

「豊岡市立小中学校における適正規模・適正配置のあり方について」

答申説明会 意見・アンケート結果（城崎会場）

■ 開催日 2021年7月5日（月）19:00～20:10

■ 会場 城崎市民センター 大会議室

■ 出席者 参加者 19名
教育委員会事務局 9名

■ 質疑・意見交換（要旨）

意見・質問	回 答
<p>表やグラフをみると、10年後、数十年後にこんなに児童数が減るのかと驚いた。</p> <p>個人的な考えだが、城崎中と港中が統合するとした場合に、城崎の伝統行事の時は学校が休みになるが、港地区にもご理解をいただかないといけない。その逆もあると思う。そのようなことのケアもしていただけるのか。</p>	<p>地域の行事への参加や伝統文化に触れることは、ふるさとを愛する気持ちを育む上で重要です。それぞれの学校で取り組んでいるふるさと教育や伝統文化の教育を統合したときにすべて盛り込むことは、授業時数としても足りなくなり、カリキュラムの中でも難しい。</p> <p>そのように考えると統合する新たな枠組みの中でどう取り組むかを相談する必要が今後出てくる。どうしてもこれまでやってきたことができないことについては、それぞれの地域コミュニティの中でどのようなやり方ができるのかを相談しながら実施していくことになる。地域の方にも協力いただきながら取り組んでいきたい。</p> <p>城崎では、秋祭りを盛大にされていて平日には学校が休みになり、また、運動会は小中一緒に行っていることも港との違いになる。統合する場合には、そのようなことも相談しながらどうするか検討する。</p>
<p>人数が少ないため学校を統合するのは、概ね皆さんが仕方ないと思われている。港小学校が今回統合になったが、統合準備委員会の委員の選出方法、例えば保護者からすると区長の方々がたくさん入っておられて、言わば子育てを終わられた方々が決めたという印象があった。また、コロナ禍もあって実際に学校に行くことがなく、こういうことを話し合っているという報告がまったくない</p>	<p>委員の選考については、地区とPTAに選出していただいた。例えば港の場合では、各区長とコミュニティの代表者とPTAからそれぞれ数名出していただき、未就学の保護者にも入っていただいた。決して保護者がいないところで決めたわけではない。</p> <p>ただ、協議の経緯、結果が十分伝わっていなかったことは反省している。</p>

印象だった。決定したことが手紙できて、「そうなの？」ということがたくさんあり、特に港西小学校の方に後悔のような気持ちがある。もっと議論の内容をオープンにして、委員を選ぶ方法を現場の声が反映されるようにしていただきたい。保護者の要望がストレートに伝われば良いと率直に感じた。委員の選考の仕方に決められたものがあるのか、みんなで選ぶことができるのかをお聞きしたい。

他の学校についてもなるべくたくさんの方に知っていただくような工夫をしながら、たくさんの方に携わっていただきながら進めていきたい。

■アンケートでの意見（要約）

- 将来的に小中一貫校となっているが、どうせであれば早期に実現できれば良いと思う。
- 城崎も2030年に子どもが大きく減少することが予想されているので、城崎、港地区において小中一貫校で進めていくのがいいと思う。
- 答申の内容に異議のある保護者は少ないと思う。統合に反対する人は少ないと思うが、統合する際の具体的な方法や議論の場の作り方、そのあたりを深く議論する必要があると思う。
- 学校再編の日程（統合）は、みんなが理解されてから実施してほしい。
- 合併、統合にもう少し時間をかけ、あとで文句がでないよう地域の特徴を残し、合併できればと思っている。
- 議論が見えないと聞いた。全ての人が納得し、満足のいく統合になるためには丁寧な進め方が必要。6月にPTA意見交換会を持ったが、まだまだこの会が必要である。統合までの道筋は十分に時間をかける必要がありそう。
- 伝統行事の為の休みが合併してからどうなるのか。休みがなくなるということは避けていただきたい。決定されるまでに、また、意見交換できればと思う。